

2018年9月27日

台風24号が近づいてくる。台風の目は大きく、脅威を感じる。今年は、日本列島を襲う台風が多い。このままでいくと、30日～1日にかけて台風が日本列島を縦断するような感じである。天気予報によれば、いつ頃偏西風に乗るかで、台風の数も変わるという。台風が近づくと前から、前線に台風からの湿った空気が流れこみ、前線が刺激され雨が降るといふ。台風が近づけばさらに雨が降るといふ、土曜日以降の天気は雨である。家の中に閉じ込められることになる。甚大な被害が出ないことを祈るのみである。

2018年9月26日

元横綱貴乃花は貴乃花部屋親方として相撲界を引っ張ってきた。しかし、先の元横綱日馬富士関の貴乃花部屋の貴ノ岩に対する暴力行為に対する貴乃花親方の告発状が貴乃花親方への相撲協会からの処分につながり、一兵卒として協会にかかわるとして理事からの降格という処分を受け入れて務めてきた。そして、昨夜の突然の年寄り引退届。貴乃花親方と相撲協会との関係、特定の親方あるいは一門との確執なのか、驚くばかりである。貴乃花の気質、一度決めるとなかなか変わらないという、事もあろう。このまま、協会は引退を認めて、貴乃花は消えていってしまうのか。気になる。

2018年9月25日

自民党総裁選は安倍氏が石破氏に勝利し、安倍氏の3選となった。今後、人事になり、どのような体制になるか。大幅な入れ替えがあるのか。一方、海外に目を向けるとアメリカのトランプ大統領の中間選挙がある。トランプ氏に対して不利になるようなことが起きており、どうなるか。民主党が巻き返しとなる可能性もある。米中は貿易における関税発動となり、双方にとって国内産業や購買層にとって痛手となる。市場経済への影響がどのように出ているか。気になる。

2018年9月24日

先週は国際標準化会議のためイタリア・ミラノ市にいた。イタリア・ミラノ市は2回目である。17日早朝に日本を出て、当日の夜、現地入りした。会議は午前9時から午後5時までの予定で、議題によっては早く終わることもあった。イタリアも暑く、日本と似たような天候・気温であった。幸い、雨に降られず移動も濡れることなくよかった。町中の道路は狭く、道路には車が路上駐車されていた。車は小型車がほとんどで大きな車はほとんど走っていなかった。治安はいいと感じた。21日も早朝のフライトであったので、最寄りの地下鉄駅から空港に向けての鉄道駅まで移動しようと思ったら、時間が早いため地下鉄が走っていないため、急遽タクシーをお願いし（ホテルフロントに戻りお願いした）移動した。朝早いということは、いろいろと不便であるが、駅や列車はすいておりよかった。国

際標準化会議も来年で任期が終わる。来年の会議を終えると、一つの責任が果たせるなど感じる。

2018年9月15日

ネットでのニュース。米東部マサチューセッツ州ボストン近郊で13日午後（日本時間14日午前）、住宅街で少なくとも39か所で爆発が起きたのだそうだ。原因は、各家庭に引かれている天然ガスが同時に多発的に漏れて引火したということだ。恐ろしいことだ。ガス漏れは検知され、ベンが操作されるようになっていたのではないかと思うのだが。システムがどうなっていたのか今後さらに検証されるであろう。さて、本日はオープンキャンパス。さすがにこの時期の事前登録者数は少ない。普通科高校の受験生は、この時期、模試や実力試験などがあるのではないかと思う。志望校を検討し、絞っていく時期だろう。

2018年9月14日

北海道の地震はいろいろなところに影響を及ぼしている。電力については火力発電所の出力停止で道内の停電に至ったが、東北電力からの融通などで、計画停電はしないで、節電でなんとかしのいでいる。観光業界を見ると、ホテル宿泊客のキャンセルが相次いでいるという。JR北海道も列車運休並びに事業展開している観光関係での客離れによる損失が大きいようだ。酪農・農業も同様である。エネルギーの安定供給が生活や産業の基盤である。エネルギー施策は重要なことを改めて認識させられる。

2018年9月13日

ネットに出ていたことだが、東京商工リサーチによると、今年8月の人手不足関連倒産が45件と、2013年1月の調査開始以来最多になったという。45件の内訳をみると、代表者や幹部役員の死亡、病気入院・引退といった「後継者難」が26件と半分以上である。人手不足で事業持続に支障が出た「求人難」が13件、「人件費高騰」が3件、従業員の転職などでの事業継続できなくなった「従業員退職」が3件ということだ。後継者育成はすべての組織の鍵である。自分のことには一生懸命になるが、人のため、組織のためには人は面倒がってしないものである。

2018年9月12日

ふるさと納税の返礼品について、高額な返礼品は制度の趣旨に反するとして、返礼品の在り方として問題ある自治体は見直しをしないとイケない状態にあるようだ。新聞には、いくつかの自治体の名前が挙がっていた。納税する側は返礼品目当てか、自治体応援なのか、わからないがふるさと納税したいから納税しているだけと思う。返礼品を高額なものにするかどうかは自治体側の考え方なんだろうと思うが、ふるさと納税の本来の趣旨は何なのか。あまり考えたこともない。一考するには値するかも。それよりも、税金の使われ方の

ほうが問題と思う。単に箱モノを作るという使い方なら、やめてほしいと思う。実態を把握することなく、単に申請だけでばらまかれる社会保障費も問題と思う。無駄な税金の使途もあると思う。収める側だけでなく、使う側も見直してほしい。

2018年9月11日

北海道での地震は首都圏にも影響を及ぼしているという。地震によって北海道内の工場が停電により稼働が止まり、生乳の供給が一時的に止まったことで、首都圏スーパーなどの取引先への牛乳の欠品が生じる可能性を示唆する動きがあるようだ。2学期が始まり小中学校の給食対応を優先することも背景にあるらしい。今年は日本列島を襲った自然災害が大きいと感じる。まだ半年ある。後半に、また大きな自然災害が発生するのであろうか。

2018年9月10日

8日に千葉市の路上で鉄筋を搭載した大型トラックが横転し、軽乗用車が下敷きとなり3人が死亡した事故。ニュースに流れたその惨事の画像はショックしかなかった、車の形はなく、むざんなもの。一瞬の出来事であった。ものすごい音もしたという。10トン以上も積載量オーバーというから、驚くばかり。トラックの運転手は何を考えていたのかと思う。運転技術もあまりなかったのではないかと疑ってしまう。亡くなられた方の遺族の方は、さぞ無念の思いをお持ちであろう。ご冥福を乗るばかりであるとともに、無謀な運転、規則を守り積載する、運転規則を守るなどを履行したいものだ。事故を起こしてから悔やんでも仕方がない。

2018年9月7日

北海道で発生した地震被害は甚大なものとなりつつある。報道される地震前後の山肌の変化の姿には驚く。地震前は緑の木々でおおわれていたのに、地震後の木々は流され、土がむき出しとなってしまい、その引っかかれたような箇所が至る所にある。無残な姿だ。その近くに住み、難を逃れた方は、死か生かの、ほんのちょっとした境界にあったと知れば、震えあがってしまうのではと思う。山のそば、川のそば、海のそばには住まないことだ。今回の地震の映像では、液状化現象で家が傾いてしまったという様子がかかり出ていた。元は湿地だったのか？埋め立てた土地なんだろうと画面を見ながら思った。整地されている前の土地の状態は長い年月がたつとわからない。こういうことが災害につながっていくこともあるのだろう。

2018年9月6日

今朝深夜（午前3時頃）に北海道厚真町で発生した震度6強の地震。朝のニュースでその様子を伝えていた。NHKは番組を変えて、この地震報道に切り替わった。台風21号での雨で地盤が緩み、その後の強い地震で土砂崩れで家が崩壊、道路の遮断、電信柱の倒壊な

ど、被害は大きい。停電のために病院は救急患者を受け入れられないなど、被害は甚大である。自衛隊は災害救助に陸上部隊が取り組んでいる。関西空港の浸水で機能停止復旧も大きな問題。日本は大変な状態にある。経済、産業に及ぼす影響も大きい。

2018年9月5日

昨日は、午前の会議のために出勤したようなもの。朝、JR 岡崎駅では JR 東海は午前 11 時には間引き、正午には前線止まるとアナウンスされていた。このため、本学も午前 10 時 30 分には帰宅の足確保から帰る指示がでたので、午前 11 時前に最寄駅に。しかし、JR 線の下り普通は止まったというアナウンス。どうしようと思ったら、上り列車が来たので、飛び乗り蒲郡駅に行き、下りの快足を待った。岡崎に来て愛知環状に乗れば強風で列車が止まるなどで 2 時間 30 分かかり帰宅した。トヨタ自動車も社員の帰宅を促したのか、駅は列車待ちの人の山。乗りきれない状態に。今頃から移動しても、JR や名鉄は止まっているのにと考えた次第。さて、経団連の就活ルール見直しのニュース。現状、あってないようなルール。守っているのは大企業くらい。上場企業でも守っていない所は多いように感じる。就活の在り方も変えていかないといけないだろう。単に時期だけ問うても仕方ないと思う。

2018年9月4日

台風 21 号が接近する中、学校へ。あと 5 分というところで雨が降り出した。列車は空いていた。岡崎駅の放送では JR 東海は午前 11 時から間引き、正午には全面止まるということが流れた。それに合わせて帰りを考えないと……。明日も、明後日も会議会議。後期の準備をしないといけないが、それよりも、しないといけない補助金申請書類づくり。エビデンスがなかなか集まらない。困ったものだ。

2018年9月3日

台風 21 号が明日 4 日、日本列島に最接近し上陸する進路と天気予報。明日は朝から大変だな。会議があるのに。風、雨がひどいと駅から大学まで歩くのが嫌になる。傘は壊れる、雨は吹き付け衣類や鞆はびしょびしょ。帰りのダイヤは乱れて、いつ家に着けるか？などなど。こんなことまでして通勤しないといけないのか？とも思う。とにかく、台風よ、進路を変えてどこかへ行ってしまってくれ、と天の神に言いたい。